



1 面 目次／外国出身者のための日本語教室(2014 年度上半期) 2 面 TIFA 第 3 回会員交流会／白井市ダンス&フードフェスティバルに参加して 3 面 世界の料理「タイ編」／「取手ひなまつり」ツアーに参加して 4 面 日本語教室NOW戸頭教室学習者の紹介／TIFA 総会告知／外国人のひとりごと／新会員紹介

外国出身者のための日本語教室

2014 年度上半期日程は次の通りです

取手市国際交流協会では、日本語がわからない、話せなくて困っている外国出身者を対象に、日本語学習のお手伝いをしています。

下記の 2 会場で「日本語教室」を開催していますので、知り合いの外国出身者の方々に、気軽な参加を呼びかけてくださるようお願いいたします。

教室(会場)	曜日・時間	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
中央教室 (福社会館) 取手市東 1-5-1 * 市民会館隣	金曜日 午前の部 午前 10:00 ~11:30 夜の部 午後 6:00 ~7:30	11	9	6	4	夏休み	5
		18	16	13	11		12
		25	23	20	18		19
		---	30	27	---		26
戸頭教室 (戸頭公民館) 取手市戸頭 6-30-1	日曜日 午前 10:30 ~12:00	6	11	1	6	夏休み	7
		13	18	8	13		14
		20	25	15	20		21
	火曜日 午後 7:30 ~9:00	8	13	3	1	夏休み	2
		15	20	10	8		9
		22	27	17	15		16

* 中央教室は、夜の部教室を 4 月より新たに開講いたします。

* 中央教室：4 月 **25** 日、6 月 **13** 日 (太字斜体日) の夜の部教室は、休講となります。

* 中央教室 (夜の部)・戸頭教室 (日曜日) の学習支援ボランティアを募集しています。日本語学習の場を通して国際交流をしてみませんか。TIFA 会員及び会員のお知り合いの方に声掛けをお願いいたします。

☆受講料は無料ですが受講する方は、取手市国際交流協会の会員になっていただきます。(年会費 2,000 円、学生は 500 円。教科書は自己負担)

☆問合せ先：取手市国際交流協会事務局 (取手市役所秘書課内)

TEL 0297-74-2141 (内線 2926)

TIFA 第3回会員交流会

2014年3月30日井野公民館ホール

時折小雨の降るあいにくの天気でしたが、事前に受けた申込者とほぼ同数の100名余りの会員及び家族及びお友達の皆様にご参加いただきました。

参加者の出身国を調べてみるとマレーシア、フィリピン、中国、ペルー、アメリカ、ミャンマー、インドネシア、ベトナム、タイ、それに日本を加えると10か国を数えました。漏れている国の人がいらっしゃいましたらごめんなさい。

会長挨拶、今年度の活動報告に続きミャンマー出身の東京芸術大学大学院生（留学生）ス・ザ・ザさんに豎琴の演奏と

お国の舞踊を披露いただきました。民族衣装も色鮮やかで観衆の眼はス・ザ・ザさんに釘付けになっていました。また、引き続き行われた懇親会では鳥の唐揚げ、焼売、肉まん、サンドイッチ、ケーキなどに加え、参加者からのお寿司やデザートの違い入れなどが多く外国のお菓子の数々はお子さん達にも大好評でした。今年は、ゲーム等は控え、たっぷり歓談の時間を取った為か、頂いたアンケートには、さまざまな国の人とお話が出来た、各ブースも分かりやすかったし今までで最高の企画だったとお褒めの言葉を頂きました。来年はもっと趣向を凝らした楽しい交流会にしたいと考えております。

(交流部会 土井照夫)



白井市ダンス&フードフェスティバルに参加して

今年で8周年を迎える白井市ダンス&フードフェスティバルが3月9日(日)白井市保健健康センターにて行われました。

会場の入り口に近づくと、軽快な音楽と美味しい香りが漂って来ます。今年の出し物は、オカリナ&ハーブ演奏、二胡の演奏、ソプラノ独唱、ハワイアン&フラダンス、ジャズ演奏、よさこいソーラン、マリネラダンス、サルサ大会と盛り沢山です。会長のお話に拠りますと、出演者には予め3月の第2、3日曜日は空けて頂き、このフェスティバルに参加して頂いてるそうです。各地で活躍中の出演者の確保と準備段階から100名位のスタッフの確保が大変で、当日も御揃いの黄緑色のジャンパーを着たスタッフが会場内を機敏に動き廻っていました。

ペルーのマリネラダンスを観るのは初めてです。たっぷりフリルのついた白いドレスの裾に大きな花の刺繍が入った衣装に身を纏い、ちょっと色気を感じさせる可愛い女の子が帽子で顔を隠しながら登場すると、会場からどよめきがおこりました。BGMの軽快な音楽も私たちをペルーに連れて行ってくれます。司会を務めたペルー、中国、フィリピン出身の方々の民族衣装も素敵でした。昼食はインドのカレー、タイのトムヤムクン、メキシコのタコス、コロンビアのコーヒー、ヨーロッパのクッキーなど12か国から出展された食事を頂きます。2階のフロアは世界の食事が楽しめるフードコートでした。生き生きとした表情の出演者の踊りを思い浮かべながら帰路に着きました。来年も是非参加したい、と思わせたこのフェスティバルは大成功です。取手市でもこの様な楽しい会を開催したいと思いました。



(交流部会 佐々木房子)

世界の料理 「タイ編」

「美味しかった！ありがとう！」調理実習が終わり帰る際、来年も是非参加させてね。多くの方々からお礼の言葉を頂きました。

2月19日(水) 井野公民館で世界の料理 タイ編が行われました。例年日本人のみの参加でしたが、今回はテーブルスタッフを含め約10名の外国出身者、また昨年までブラジルにお住まいで日本に60年ぶりに帰国された方などの参加があり、国際色豊かな雰囲気が始まりました。講師の坂野ワララットさんは守谷にお住まいで、日本在住20年という日本語の上手な主婦の方です。参加者総勢34名は美味しい料理を作ろうと、熱心に講師のデモンストレーションに身を乗り出していました。メニューはグリーンカレー、トムヤムクン、ヤムウンセン(春雨のサラダ)です。筍、インゲン、コーン、かぼちゃが入った今日のカレーは具たくさんで、ココナッツミルクと食材の味が上手くマッチしています。立派な海老や魚介類がお椀から溢れ出んばかりに入っているトムヤムクンはタイで食べた物よりも美味しく感じたのは私だけでしょうか？サラダも豪華な一品です。春雨、魚介類、トマトの上に砕いたピーナツを振りかけ、味を一層引き立てています。食後に参加者の青木様からマンゴー、マンゴースチンのデザートの違いがあり、皆様大感激でした。



家でもう一度あの料理を作ってみたいと、早速タイの食材店に足を運んだ人もいると聞いています。来年は自分の国のお料理を披露したい、という人が今回の参加者の中からきっと現れると期待しています。皆様に喜んで頂き、美味しい食事を食べることが出来て楽しいひとときを過ごしました。
(交流部会 佐々木房子)

「取手ひなまつり」ツアーに参加して

2月23日(日)日本の伝統的な文化・美を是非外国出身者に味わってほしい。そんな思いから企画されたTIFA取手ひなまつりツアーにはモンゴル、ベトナム、中国出身の21名と引率の日本人5名が参加しました。つるし雛やあそびいなが街中に飾られ、取手の街は華やかな雰囲気に包まれています。100年前のひな人形や手作りのつるし雛が部屋いっぱいに飾り付けられた蔵の見学や、店の前に設けられた出店で桜餅や甘酒の試食をしながらの散策です。桜茶は飲み干した後の茶碗に残ったピンクの花びらに日本の美を感じ、甘酒や奈良漬は味わったことのない奇異な味の様で首をかしげながらの試食でした。



9年間取手に住んでいながらひなまつりを知らなかったと言う女性は、可愛いお人形にすっかり魅了された様子でした。昔の着物を利用したカラフルなつるし雛は圧巻です。写真コンクールのための撮影もありカメラを持った人で街は賑わっています。希望者を募り、最後は麒麟ビールでの工場見学と試飲です。街中を歩き回った後のビールは格別の物でした。
(交流部会 佐々木房子)

私はベトナムのホーチミン市から来たヤンです。一昨年の2月末に仕事で来日し初めて外国での生活を体験しました。戸頭に住むことになって、暖かくてバイクが多い活気あふれるホーチミン市から来た私にとって寒くて静かな戸頭の生活は驚きの連続でした。生活が落ち着いた頃、会社の先輩たちの紹介で戸頭日本語教室のクラスに参加しました。教室の先生達はとても優しくて生徒たちの希望を聞いて、それに合う勉強を教えてくださいました。

日本語が上手になるためと生活に慣れるための一時間半の講座が毎週進んできました。日常の会話や言葉の使い方などが少しずつできるようになって、仕事や生活にとっても役に立っています。教室の勉強に限らず、お祭りや観光地を紹介してもらったり戸頭周辺にあるお寺や神社へ連れて行ってもらったりしました。日本文化の理解が深まっていきました。日本語教室に参加したおかげで、文化や言語の違いを超えてお互いが理解しあうことの大切さを勉強するようになりました。

(日本語教室 戸頭教室 ファ・コン・ヤン)



後列左から二人目がファ・コン・ヤンさん

平成 26 年度 TIFA 総会のお知らせ

平成 26 年度の活動計画、予算等を決める大切な総会です。今年度は特に役員改選の年にあたります。一人でも多くの会員皆様の出席をお願いします。

日時 平成 26 年 4 月 20 日 (日) 午後 13 : 30 ~ 16 : 00
 場所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
 議題 平成 26 年度活動計画、予算、組織改編等

新会員紹介 (敬称略)

■ プラカシィ・チャナパイ
 ■ フィン・ゴック・ミン
 ■ スシロ・ハディ・プルワント
 ■ 黛 愛子 小板橋 忠志
 ■ 富永 雄一 高山 信子
 ■ 斉藤 行士 佐藤 義雄
 ■ 団体会員
 ■ 日本語学校「つくばスマイル」

外国人のひとりごと

■ 私がペルーに帰国した際、日本とは違い常に身の回りに注意を払う必要があります。なぜなら生活環境が違うため、安全には特に注意を払う必要があります。買い物などで街中を歩く際に自分のハンドバックなど身の回りの品物はしっかり身に付けていなければなりません。スリや泥棒などに狙われてしまうからです。ペルーの貧困問題などが解決され、日本と同じ安全な国になればよいと思います。(マリサ・クアレス)

連絡先：取手市国際交流協会事務局 取手市役所秘書課内

TEL:0297-74-2141 内線 2926

FAX:0297-73-5995

E-Mail:hisho@city.toride.ibaraki.jp ホームページ:http://www.tifa-japan.com